

2020年2月3日

プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

「アジア・アセット・マネジメント ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード 2020」 日興アセット、4部門で受賞

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、「アジア・アセット・マネジメント ジャーナル・オブ・インベストメント&ペンションズ」(以下、「アジア・アセット・マネジメント」)主催の「ベスト・オブ・ベスト・アワード 2020」の4部門で受賞を果たしました。受賞したのは、日本における「最優秀リテールビジネス賞(Best Retail House)」、「最優秀新規設定ファンド賞(Fund Launch of the Year)」、および「最優秀ETF運用会社賞(ETF Manager of the Year)」の3部門と、シンガポールにおける「最優秀ETF運用会社賞(ETF Manager of the Year)」です。日興アセットのアジア・アセット・マネジメントからの受賞は7年連続となります。アジア・アセット・マネジメントは、アジアの資産運用業界において最も影響力を持つ投資・年金ファンドの専門誌の1つとして高く評価されています。

日本における「最優秀リテールビジネス賞」は、個人投資家のお客様の資産形成に資するため、革新的な商品や優れた運用成果をご提供し続けていることが高く評価されたものと受け止めています。2019年9月末時点の公募投信残高は15兆7,000億円を超え、各四半期末時点の残高としては過去最高を記録しました。昨年最も顕著に残高が拡大したのは、先物取引を活用することで純資産総額の3倍相当額の投資を行なう分散型レバレッジ・バランスファンド「グローバル3倍3分法ファンド(1年決算型)／(隔月分配型)」です。2018年10月の運用開始以来、パフォーマンスは順調に推移しており、運用資産残高は合計で6,000億円を超えています(1月27日現在)。

「最優秀新規設定ファンド賞」の受賞対象ファンドは、昨年6月28日に設定、運用を開始した「グローバル・プロスペクティブ・ファンド(愛称:イノベティブ・フューチャー)」です。当ファンドは「破壊的イノベーション」にフォーカスした調査に強みを持つ米国のアーケ・インベストメント・マネジメント・エルエルシーの調査力を活用しています。既存の技術や概念にとらわれないイノベーション創出を目指すグローバル企業に投資する当ファンドは1,135億円の当初設定額を集め、日本において過去6年間で最大規模となりました。ファンドはその後にも拡大し、1月27日現在で2,901億円にまで成長しています。

日本における「最優秀ETF運用会社賞」は、国内での新たなETF商品の上場だけでなく、昨年6月に中国の大手ETF運用会社であるE Fund社をパートナーとして日中両国のETF相互上場に参画したことなども評価されての受賞と分析しています。さらに、革新的なウェブコンテンツやSNSを駆使した様々なETFプロモーション活動も高い評価を獲得しました。

シンガポールにおける「最優秀ETF運用会社賞」については、シンガポール現地法人「日興アセットマネジメント アジア リミテッド」における昨年のETFビジネスの伸張が評価されました。昨年10月末時点のシンガポールにおけるETFの運用資産残高は、2018年12月末と比べると30%増の19.15億シンガポールドル(約1521億円^{*1})に拡大しています。また、シンガポール証券取引所とパートナーシップを結び、香港で新たにETFを設定するなど、より広範なアジア地域での事業拡大と更なるETF商品の拡充を推進しています。

^{*1}シンガポールドル=79.415円(2019年10月末時点為替レート)で円換算。

受賞にあたり、代表取締役社長兼共同 CEO の安倍秀雄は、「日興アセットの国内外のビジネスにおける実績に対してアジア・アセット・マネジメントから高い評価をいただき大変光栄です。今回の受賞は、グローバルな視点を持つアジアを代表する資産運用会社として、日本をはじめ、アジア太平洋地域、そして世界中のお客様の様々なニーズに沿った革新的な商品の開発やサービスの提供、および優れたパフォーマンスの追求が結実した結果だと考えています」と述べています。

※ **Asia Asset Management “Best of the Best Award”**とは

アジア・アセット・マネジメントが発表する「ベスト・オブ・ザ・ベスト・アワード」は、過去 16 年間にわたり、年 1 回アジアにおける優れた運用会社に与えられている賞です。この賞は、パフォーマンス(Performance)、国(Country)、地域(Regional)、AEAN の 4 つのカテゴリーに分けられ授与されます。パフォーマンス賞は、運用会社が運用するファンドのパフォーマンス分析に基づき評価されます。国別賞は、同じ国の運用会社の実績やスキルを比較し、評価されます。対象国はアジア 13 カ国・地域(中国、香港、インド、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、台湾、タイ、ベトナム、ブルネイ)です。地域別賞は、アジア地域において、優れた運用実績のある金融サービス会社、機関投資家、販売会社に与えられる賞です。審査対象となるデータは、パフォーマンス賞は 2019 年 11 月末時点、その他の賞の期間は原則 2018 年 10 月 1 日から 2019 年 9 月末の一年間のものであります。

※当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

以 上

■リスク情報

- 投資信託は、投資元金が保証されているものではなく、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、投資元金を割り込むことがあります。投資信託の運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なります。

■手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<お申込時、ご換金時にご負担いただく費用>

購入時手数料 上限4.4%(税抜4.0%)

換金手数料 上限1.1%(税抜1.0%)

信託財産留保額 上限0.6%

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

信託報酬(年率) 上限3.045%(税抜2.95%)

一部のファンドについては、運用成果等に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

その他費用 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息、貸付有価証券関連報酬 など

※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することはできません。

※上記手数料などの合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、表示することはできません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

《ご注意》

- 手数料等につきましては、日興アセットマネジメントが運用する投資信託のうち、徴収するそれぞれの手数料等における最高の料率を記載しております。(当資料作成日現在)
- 上記に記載しているリスク情報や手数料等の概要は、一般的な投資信託を想定しており、投資信託毎に異なります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■その他の留意事項

- 当資料は、日興アセットマネジメントが弊社の運用する投資信託についてお伝えすることを目的として作成した資料です。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- 投資信託をお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡しますので、内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。

投資顧問契約および投資一任契約にかかる留意事項

投資一任契約に基づく投資、または投資顧問契約に基づく助言は、主に株式や債券など値動きのある証券(外貨建証券には為替変動リスクもあります)を対象としているため、お客さまの運用資産の評価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。

当該契約に係る主なリスクは以下の通りです。

- ①価格変動リスク、②流動性リスク、③信用リスク、④為替変動リスク、⑤カントリー・リスク、⑥デリバティブリスク、⑦マーケット・ニュートラル戦略およびロング・ショート戦略固有のリスク

■ご負担いただく手数料等について

●投資顧問報酬等

投資顧問契約及び投資一任契約の対価として、投資資産残高(投資資金額が5億円以上であることが前提)に対して年率3.3%(税抜3.0%)を上限とした投資顧問報酬が契約期間に応じてかかります。また、契約内容によっては、固定報酬に加え成功報酬をご負担いただく場合があります。

●その他費用

その他費用として組入有価証券の売買委託手数料などがかかる場合があります。

投資一任契約に基づき投資信託を組入れた場合は、投資信託の信託報酬、信託財産留保額、組入れ、解約等の際に手数料等、組入有価証券の売買委託手数料、有価証券の保管などに要する費用、管理費用、監査費用、設立に係る費用、借入金の利息、借株の費用などがかかる場合があります。

[ご注意]

- ※ 成功報酬、その他の費用については、運用戦略および運用状況などによって変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することができません。
- ※ 上記のリスクや手数料等は、個別の契約内容等により異なりますので、契約を締結される際には、事前に契約締結前交付書面を十分にお読みください。

日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用やETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

60年の実績を誇り、30以上の国・地域から集まる人材を世界11カ国・地域に擁して、約200名の運用プロフェッショナルが約24.96兆円の資産を運用しています。グローバルな視点を活かし、お客様のニーズにお応えする様々な商品の開発を推進するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を常に追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計300社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの[HP](#)をご覧ください。

* 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。

** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2019年9月末現在のデータ。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会